

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立味原小

学校

児童数

63

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	14.97	19.27	30.14	39.65	41.74	10.33	135.59	17.90	49.05
女子	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	14.95	18.80	32.86	37.90	27.89	10.74	132.52	11.50	48.53

結果の概要

- 体力合計点については、全国平均・大阪市平均からも4~6ポイント程低い。種目別に見ていくと、男子は50m走・立ち幅跳び・長座体前屈で大きく開きがあり、女子は50m走・シャトルラン・長座体前屈で大きく開きがあった。全種目の中で、全国・大阪市を上回る種目は男女ともなかった。
- 質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して、肯定的な回答割合は男女共全国・大阪市平均に比べて低く、男子は6ポイント、女子は8.5ポイントと大きく開きが見られた。
- 男女とも1週間の総運動時間が60分に満たない児童の割合が全国や大阪市より多く、男子については全国の2倍にも上ることがわかった。また、1週間の総運動時間が420分以上の割合も、男子では半分、女子では、5分の1と運動する時間が極めて少ないことが分かった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、体力向上の取り組みとしてかけ足週間やなわとび週間を設けたり、運動やスポーツに関心を持たせるために、休み時間に玉入れや台風の日、サーキット遊びなどに取り組んできた。また、体力テスト前には、それぞれの種目の練習をブースごとに分かれて休み時間に行ったり、昨年度の数値を確認して今年度の目標を立てたりするなど計画的に取り組んできた。しかし、今年度の体力合計点の結果や「運動やスポーツをすることは好きか」の質問項目においては、肯定的な割合は低く、総運動時間についても、全国や大阪市の結果と大きな隔たりがあった。今後においては、すぐの方針転換を行うのではなく、長期的な計画で、児童の意識改革を図るために、現在行っている取組を継続するとともに、特に差が大きかった長座体前屈では、柔軟性に課題があることから、体育科の授業において、丁寧な柔軟体操を毎回行い、体力テストに繋げていきたい。また、50m走については、スタートダッシュやゴールを走り抜けるなど、基本的な事項を徹底することで、記録の更新に繋げたい。